

第8回ユニセフ・ラブウォーク in いわて 2018年5月20日

2011年岩手県ユニセフ協会設立10周年記念事業として始まったユニセフ・ラブウォークは、第8回目を迎えました。

5月20日(日)、快晴の下、盛岡城跡公園広場をスタート・ゴールに、5キロ・10キロのコースに分かれ、健康づくりと途上国の子どもたちのためにウォークしました。

昨年に引き続き出発式の進行を務めた盛岡大学3年佐藤真子さんは、1年の時から参加し、「今日がんばります!」と元気に挨拶。順延となった運動会でキャンセルとなった方もありましたが、県内各地からの参加者は160名を超え、健康な汗を額に国際協力のユニセフ・ラブウォークを楽しみました。

今年の学生参加は40名、学校でのユニセフ活動の広がりを感じます。「友達同士楽しかった」「気候も最高、来年も参加します」など、午前中に終了し完歩賞を手に三々五々解散。

参加費はユニセフ募金として66,190円を日本ユニセフラブ・ウォーク協議会に送金し、途上国の子どもたちのもに届けられます。ウォーキング協会役員・ユニセフボランティアスタッフのみなさま、ご協力ありがとうございました。

主催: 岩手県ウォーキング協会・盛岡市ウォーキング協会・岩手県ユニセフ協会



▲受付する高校生



▲出発式 進行役の佐藤真子さん



▲内澤祥子専務理事あいさつ



▲小学生からシニアまで参加者



▲ストレッチ体操



▲コースリーダー・アンカーの紹介



▲元気にエール!! をおくる 盛岡大学のみなさん▲



▲5km、10kmのコースにわかれてスタートしました▲



▲前日までの雨で川は増水



▲お友達とたのしくウォークしました



▲なかつがわばし(歩行者用)を行く一行



▲ゴールで完歩した喜びとお楽しみ抽選